

DIRT TRIAL



# JAF九州地方ダートトライアル選手権 JMRC九州ダートトライアル・チャンピオンシリーズ規定 JMRC九州ダートトライアル・ジュニアシリーズ規定

## 第1条【総則】

JAF九州地域クラブ協議会（以下 [JMRC九州] という。）および一般社団法人日本自動車連盟（以下 [JAF] という。）は、当該年度における JAF九州地方ダートトライアル選手権（以下「地方選手権」という。）および九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズの優秀者を選定するためこの規定を設ける。

## 第2条【摘要規定】

地方選手権および九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズには、下記の諸規則・規定が適用される。

2-1. 地方選手権及び九州チャンピオンシリーズ（JMRC オールスター選抜シリーズ）

- ①国内競技規則および同細則
- ②スピード競技開催規定
- ③当該年度日本ダートトライアル選手権規定
- ④本シリーズ規定
- ⑤競技会特別規則

2-2. ジュニアシリーズ

- ①国内競技規則および同細則
- ②スピード競技開催規定
- ③JMRC九州ダートトライアル競技統一規則
- ④競技会特別規則

## 第3条【参加料・参加締め切り】

3-1. 参加料

	参加料
地方選手権・九州CH・Jr.	15,000円以内
クローズド・オープンクラス	10,000円以内
シニア参加者(満65歳以上)	12,000円以内

- 3-2. シリーズ戦は開催予定日の5日前（火曜日）までに参加申込みをする事。（必着とする）又、オーガナイザーは、開催予定日の3日前までに審査委員長に参加者を報告すること。但し、エキシビジョンクラスを除く。

#### 第4条【参加車両】

地方選手権及び九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズの参加車両は、当該年度 JAF 国内競技車両規則のスピード車両規定及び、別表の JMRC 九州の競技クラス区分のそれぞれに適合した車両とする。

#### 第5条【クラス区分】

参加車両は、別表の競技クラス区分に定める通りのクラス区分とする。

\* 地方選手権

AT1・AT2・PN1+・N2・RWD・S1・S2・C・Dの9クラスとする。

\* 九州チャンピオンシリーズ

AT1・AT2・PN1+・N2・RWD・S1・S2・C・D・レディースの10クラスとする。（但し、レディースクラスは、クラス区分なしとする。）

\* ジュニアシリーズ

AT1・AT2・PN1+・N2・SD1・SD2の6クラスとする。

#### 第6条【地方選手権およびJMRC九州各シリーズの認定】

JAFおよびJMRC九州は開催の申請がなされた競技会を選考し、地方選手権は準国内以上、九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズは地方以上の格式にて、各3戦以上10戦以内の競技会を地方選手権および九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズとして認定する。

※ジュニアシリーズについては運営委員会の承認によりクローズ格式にて許可する場合がある。

#### 第7条【得点基準】

7-1. 地方選手権及び九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズ競技として成立した各競技会の各クラスの競技結果成績に基づき下記の基準得点を与える。

## ●得点基準表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	20点	15点	12点	10点	8点	6点	4点	3点	2点	1点

但し、参加車両違反に起因する失格を決定された競技者は当該年度の全てのシリーズの全得点が無効となることもある。又、以後1年間のJMRC九州加盟クラブ主催の競技会は出場停止になる場合もある。

### 7-2. 得点計算

得点集計の対象となる参加競技数は、当該年度のシリーズとして成立した当該部門及びクラスの競技数の70%（少数点以下四捨五入）とし、その得点の集計は高い得点の順に選択する。但し、成立競技会数5戦未満の場合は、全てを合算する。

## 第8条【参加資格】

- 8-1. JMRC九州に加盟するクラブまたはチームに所属する者。
- 8-2. 参加者は、JMRC九州共済の加入を義務付ける、競技中事故による死亡・後遺障害について1千万円以上補償とされる保険、もしくはJMRC九州共済＋スポーツ保険に加入していなければならない。
- 8-3. 他地域の登録クラブ員は、地方選手権以外の九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズは得点の対象とならない。

## 第9条【地方選手権及び、JMRC九州各シリーズの成立】

地方選手権は、各クラスに3台の出走台数をもって成立し得点を与えられる。但し、他地区よりの参加者も出走台数に数え得点も与えられる。

九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズは、3台の出走台数をもって成立する。又、各クラス毎にそれぞれ3戦以上の競技が行われなければ、地方選手権及び九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズは成立しない。

## 第 10 条 【地方選手権およびJMRC九州各シリーズの順位認定】

- 10 - 1. JAF 及び JMRC 九州は、第 7 条の得点基準に従って集計された得点により、各クラスの最高の得点を得た者を、当該年度の地方選手権保持者として認定する。
- 10 - 2. 複数の競技者が同一の得点を得た場合は、下記に従い順位を認定する。
  - 1) 有効得点（シリーズ戦として成立した当該クラスの競技回数の 70%）の範囲内で高得点を得た回数の多い順に順位を決定する。
  - 2) 上記 1) の回数も同一の場合、当該競技者が取得したすべての得点のうち、高得点を得た回数の多い順に順位を認定する。
  - 3) 上記 2) の方法によっても結果が出ない場合には、同順位として認定する。ただし、下位の者の順位は繰り上げない。  
(例、2 位が複数の場合：1 位、2 位、2 位、4 位)
- 10 - 3. 競技者は、年間の各競技を通じて、第 5 条に定める同一クラスに合致するものであれば、異なる車両で参加しても得点が加算される。

## 第 11 条 【表彰】

- 11 - 1. 九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズの高得点者は JMRC 九州にて表彰する。
- 11 - 2. 九州チャンピオンシリーズ AT1・AT2・PN1+・N2・RWD・S1・S2・C・D クラスは、上位第 3 位まで、レディースクラスは上位第 2 位までの合計 29 名とする。
- 11 - 3. ジュニアシリーズ AT1・AT2・PN1+・N2・SD1・SD2 の、上位第 2 位までの合計 12 名とする。
- 11 - 4. 総合計 41 名を表彰対象とする。但し、クラス成立が 5 戦以下の場合は表彰対象を削減する場合がある。
- 11 - 5. 全国オールスター・西日本フェスティバルの各クラス上位 3 位までの入賞者を次年度の新年総会において「特別表彰」としてその栄誉を讃える。

## 第 12 条 【参加の制限】

- 12-1. 同一運転者は、一競技会につき1クラスにのみ参加できる。
- 12-2. 地方選手権および九州チャンピオンシリーズにおいては、同一車両が 2 名の運転者によって一競技会に参加することは許される。(但し、ジュニア及びその他の競技は、運転者の数に制限はない。)

## 第 13 条 【各競技会の賦課金】

本競技会規約に基づき、競技会主催クラブは、必ず競技会賦課金を競技終了後 14 日以内に JMRC 九州事務局より郵送される振込用紙にて振り込むこと。なお、競技会賦課金を納入しない主催クラブに対して、JMRC 九州は、翌年度の地方選手権及び九州チャンピオンシリーズ・ジュニアシリーズの開催権を与えないものとする。

## 第 14 条 【各競技会の特別規則書および成績表について】

主催者は、競技会の開催等を遅滞なく告知するため、特別規則書は競技会参加受付開始までに、また、成績表は競技会終了後、第15条に記載する事務局へ web サイトにアップロードできるデジタルファイル（.xls .doc .pdf）にて送付すること。

なお、成績表には、参加を受理した全員のクラス、氏名、所属クラブ、車両名、順位、不出走、不参加を確実に明記すること。

## 第 15 条 【特別規則書、成績表の送付先】

JAF九州地域クラブ協議会 事務局（JMRC 九州 事務局）

〒814-0015 福岡市早良区室見 5-12-27

E-mail: eventkyushu@jmrc-kyushu.gr.jp

※特別規則書、成績表は、e-mail 添付ファイル、CD、DVDのいずれかで送付して下さい。

## 第 16 条 【本規定の施行】

本規定は、当該年度の1月1日より実施する。

JMRC 九州ダートトライアル専門部会

## 付 則

1. 地方選手権及び九州チャンピオン・ジュニアシリーズにおいて、競技運転者はレーシングスーツを着用すること。ただし、クローズドクラスについては、レーシングスーツ着用が望ましいとする。  
(レーシングスーツを準備できない場合は、肌の露出が無いよう長袖、長ズボン、グローブ、シューズを着用すること)
2. オープンクラスを設定する場合の考え方
  - 1) 選手権  
シリーズでのポイント獲得を求めない者、2025年 JAF 国内車両規則第3編スピード車規定に適合した車両。
  - 2) ジュニア戦  
前年度の地方選手権において上位入賞者。本人又は主催者判断で各カテゴリーにおいて上位の成績をおさめた事のある者。  
オープンクラスへの参加料は10,000円以内とする。
3. クローズド（ジュニア、チャンピオン、地方戦以上の競技会）は B ライセンス取得の基礎となるため併設を推奨する。  
クローズドへの参加料は10,000円以内。
4. 各競技会のオーガナイザーは振興策の一環として、クローズドクラス・オープンクラスの併設を出来る限り行うことおよび、地方選手権及び九州チャンピオン・ジュニアシリーズにおいて65歳以上の参加料は、12,000円以内とする。
5. 統一参加申込書以外の様式による申込は受け付けないこと。オープン、クローズドクラスは JMRC 九州の web サイトよりダウンロードできる統一申込用紙で可とする。
6. 地区選手権・九州チャンピオン戦のコースは、主催者は最速タイムでも1分30秒以上のコース設定にして下さい。
7. クラス出走  
九州チャンピオンシリーズでは原則として下記の出走順とする。  
AT1→AT2→PN1+→RWD→S1→クローズド→オープン→N2→S2→C→D



## 8. 2025年車両規則

2025年 JAF 国内車両規則第3編スピード車両規定の各PN・B・N・SA・SAX・車両規定に適合した車両とする。

- 8-1. 地方選手権及び九州チャンピオン・ジュニアシリーズは、全ての車両に6点式以上のロールケージの装着を義務づける。  
ロールケージは、JAF 国内競技車両規則に従うこと。

### 8-2. ■N車両

- 8-2-1. ウェイト：バラストの搭載は認められない。
- 8-2-2. バッテリー：形状、容量、端子の変更は認められるが、搭載位置の変更は認められない、尚アースポイント（アーシング）の取り付けは不可。
- 8-2-3. エアクリナー：フィルターカートリッジは当初のものと同一方式であれば交換は認められる。
- 8-2-4. スポイラー：エアースポイラーは国内車両規則の構造基準を満たし、尚かつ車体からはみ出ては行けない。
- 8-2-5. サスペンション：スプリングシートでの車高調整、ヘルパースプリングの使用は可。取り付け位置の変更の無い、別タンク式ショックアブソーバーの使用は可。
- 8-2-6. ロールバー：最小寸法 38mm（直径）×2.5mm（肉厚）または40mm（直径）×2.0mm（肉厚）以上の事。
- 8-2-7. 最低重量：カタログ等の主要諸元一覧表の車両重量に +50kg とする。
- 8-2-8. ナンバー：道路運送車両法による自動車登録番号標（車両番号標）を有し、自動車検査証の有効期間内の車両。
- 8-2-9. タイヤ：同一形式に記載されるタイヤを基準とし、競技会開催場所内に限り、サイズアップは幅を10mm、ホイール径を最大1インチまで、サイズダウンは数値に関係なく変更することが出来る。ただし、タイヤの最大負荷能力は、基準タイヤ以上とする。（詳細は、JAF 国内競技車両規則を参照）

### 8-3. ■SA車両

- 8-3-1. 各競技会において、マフラーは変更可とするが、排気音量は排気音

測定器を使用し RR・MR 車 99db その他の車両は 95db 以下とする。測定方法においては、測定誤差を無くすために原動機の最大出力の 75% の回転に保持した一定音を測定値とする。

- 8-3-2. バッテリーを移動させる場合は、JAF 国内競技車両規則に従うこと、尚アースポイント（アーシング）の取り付けは可。
- 8-3-3. エアクリーナー：エアクリーナー・エレメントを含み変更可能とする。但し、排ガス還元装置は取り外さないこと。ケース、エレメントは取り外さないこと。
- 8-3-4. 最低重量：カタログ等の主要諸元一覧表の車両重量に +0kg とする。
- 8-3-5. ウェイト：バラストの搭載は認められない。
- 8-3-6. ナンバー：道路運送車両法による自動車登録番号標（車両番号標）を有し、自動車検査証の有効期間内の車両。
- 8-3-7. ロールバー：最小寸法 35mm（直径）×2.0mm（肉厚）以上の事。
- 8-3-8. 前後にけん引穴あきブラケットを備えなければならない。新たに装着する場合は、JAF 国内競技車両規則に従うこと。
- 8-3-9. タイヤ：同一形式に記載されるタイヤを基準とし、競技会開催場所内に限り、サイズアップは幅を 10mm、ホイール径を最大 1 インチまで、サイズダウンは数値に関係なく変更することが出来る。ただし、タイヤの最大負荷能力は、基準タイヤ以上とする。（詳細は、JAF 国内競技車両規則を参照）

#### 8-4. ■SAX 車両

- 8-4-1. 登録ナンバーを有しない SA 車両。

別表 競技クラス区分

ダートトライアル競技

〔地方選手権および九州チャンピオンシリーズ〕

AT1クラス	AT2クラス	N2クラス
2ペダルオートマ車両の 2輪駆動車のAE・PN・N・ SA・SAX・B車両	2ペダルオートマ車両の 4輪駆動車のAE・PN・ N・SA・SAX・B車両	1600ccを超える 4輪駆動のN車両
フィット・スイフト・デミオ・ ヴィッツ・ヤリス・86・BRZ	インプレッサ・ランサー	インプレッサ・ランサー・ GR4

PN1+クラス	RWDクラス	S1クラス	S2クラス
1586cc以下の 2輪駆動のAE・PN・ N・SA・SAX車両	後輪駆動のPN・N・ SA・SAX・B・ SC車両	1586ccを超える 2輪駆動のSA・ SAX車両および 排気量区分無し の 2輪駆動のB・SC車両	4輪駆動の SA・SAX車両
スイフト ヴィッツ デミオ ヤリス 軽自動車	シルビア MR2 86・BRZ	シビック インテグラ ミラージュ スターレット セリカ	インプレッサ ランサー GR4 ストーリーア ブーン

Cクラス
排気量および駆動方式区分無し のSAX・B・SC車両
インプレッサ・ランサー・GR4・86・BRZ・セリカ・シビック・インテグラ・ミラージュ

Dクラス
排気量および駆動方式区分無し のD車両
インプレッサ・ランサー・GR4・86・BRZ・セリカ・シビック・インテグラ・ミラージュ

※過給器付エンジンの換算値については各クラス、もとの排気量の1.7倍とし、ロータリーエンジンはもとの排気量の1.0倍とする。  
(レディースクラスは、九州チャンピオンシリーズに設定し、クラス区分なしとする。)

〔九州ジュニアシリーズ〕

AT1クラス	AT2クラス	N2クラス
2ペダルオートマ車の 2輪駆動車	2ペダルオートマ車の 4輪駆動車	1600ccを超える4輪駆動車の AE・PN・N車両
フィット・スイフト・デミオ・ ヴィッツ・ヤリス・86・BRZ	インプレッサ・ランサー	インプレッサ・ランサー・GR4・ ストーリー・ブーン

PN1+クラス	SD1クラス	SD2クラス
1586cc以下の 2輪駆動AE・PN SA・SAX・B車両	排気量制限無し2輪駆動の SAX・B・SC・D車両	排気量制限無し4輪駆動の SAX・B・SC・D車両
スイフト ヴィッツ デミオ 軽自動車	86・BRZ・ セリカ シビック インテグラ ミラージュ	インプレッサ ランサー GR4

※過給器付エンジンの換算値については各クラス、もとの排気量の 1.7 倍とし、ロータリーエンジンはもとの排気量の 1.0 倍とする。